

BTMU CHINA WEEKLY

EXPERT VIEW:【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は 2013 年 7 月下旬から 8 月中旬にかけて公布された法令をとりあげました。

【行政法規】

- 「国务院弁公庁の輸出入安定成長、構造調整の促進に関する若干の意見」（国弁発〔2013〕83 号、2013 年 7 月 26 日発布・実施）

輸出入が減速していることを受けての貿易促進措置。■①8 月 1 日から年末まで輸出商品の法定検査費を免除するとともに、検査商品の種類を減らし、一般工業製品は原則として検査を行わない、②増値税輸出還付での支援を拡大する、③貿易での人民元決済を加速する、④融資サービスを改善する、⑤信用保険による支援を拡大する、⑥人民元レート形成メカニズムを改善する、⑦貿易の利便化レベルを引き上げ、“1 回の申告、1 回の検査検疫、1 回の貨物引渡し”改革案を早急に発表し、全国の港で段階的に実施する、など 11 項目。■今後、関係部門から具体措置が発表されると見られる。

【規則】

- 「ソフトウェア企業所得税優遇政策の関係問題に関する公告」（国家税務総局公告 2013 年第 43 号、2013 年 7 月 25 日公布、2011 年 1 月 1 日実施）

ソフトウェア企業に対する企業所得税の優遇の扱いに関する公告。対象は、省級工業・情報化部門の認定を受け、かつ帳簿検査徴収方式（注：帳簿に基づき所得を申告・納付）で企業所得税を納付している企業。■①新設企業は、2017 年までの利益計上年度から“2 免 3 半減”を適用するが、途中の年度で欠損を計上した場合も連続計算する、②所得の計算は「企業所得税法」第 6 条に定める全ての所得を指す、③2010 年末までに設立された未認定企業は当時の規定（現行規定より認定条件が緩やか）により手続きを行う、など。

- 「車両船舶税徴収・管理の若干の問題に関する公告」（国家税務総局公告第 42 号、2013 年 7 月 26 日公布、同年 9 月 1 日実施）

車両船舶税の具体的な課税基準に関する公告。■①客貨両用車については、設計・構造上の主な用途が貨物輸送で、運転手のシートの後ろに固定または折り畳み式のシートがあり、3 人以上の乗客を輸送できる場合、貨物車として計算・徴収する（注：貨物車の税率はトン当たり 16～120 元、乗用車（商用車）は 1 台当たり 480～1440 元）、②税額を重さ、長さで計算する場合、端数を計算に含め、小数点以下第 2 位で四捨五入する、③品質問題で自動車・船舶を返品した場合、その月から年度終了までの税額を還付申請できる、など。

- 「国家発展改革委員会、財政部の一部行政事業性費用徴収基準の引下げに関する通知」（发改価格〔2013〕1494 号、2013 年 8 月 2 日発布、同年 10 月 1 日実施）

今年 3 月に発表された「国务院機構改革・職能轉換案」に基づく行政事業性費用の引下げ。14 部門が所管する 20 の費用。■外商投資企業、外国企業に関係するものでは、書類申請による商標登録費で、1 件当たり 1 千元から 800 元（1 種 10 商品まで）に減額される。ただし、ネット申請による商標登録費は 800 元で変わらない。

- 「財政部、国家発展改革委員会の輸出品検査検疫費等の徴収免除の関係問題に関する通知」（財綜〔2013〕85 号、2013 年 8 月 15 日発布、同年 8 月 1 日実施）

上記の貿易促進措置の関連通知。■8 月 1 日から 12 月 31 日まで、全ての出国貨物、輸送工具、コンテナ及びその他の法定検査検疫物に対し、検査検疫費を免除する（商業上の自ら委託する検査・鑑定費用、出国検疫処理費用、動物免疫接種費用などは除く）、としている。

（本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。）

CHINA WEEKLY

WEEKLY DIGEST

【経済】

◆情報関連消費 2015 年までに 3 兆 2,000 億元へ拡大

国務院は 14 日、内需拡大の一環として『情報消費の促進による内需拡大に関する意見』を発表し、情報関連産業の発展に向けての目標や支援策を明らかにした。主要目標として、情報関連消費を年 20% のペースで伸ばし、2015 年には 3 兆 2,000 億元の規模へ拡大することを掲げた。これにより、関連分野の生産高を 1 兆 2,000 億元以上に増加させ、うち、インターネット関連消費を年平均 30% 以上で拡大し、2 兆 4,000 億元規模の市場へ発展させるとしている。また、ブロードバンド回線速度の向上、モバイル通信の高速化等の情報インフラの整備を加速すると共に、個人情報保護法の整備を初めとする安全な情報利用環境の構築を促進するとも言及している。支援策としては、情報消費事業に対する審査・認可等行政手続きの簡素化、インターネット運営企業、ソフトウェア企業に対する財政支援の強化を図るとしている。工業情報化部の発表によれば、2012 年の情報関連消費規模は前年比 29% 増の 1 兆 7,000 億元と、高い伸びを示しており、輸出の低迷と投資による牽引力の低下が続く中、情報消費の拡大は内需拡大や安定成長促進の面で重要な役割を果たしており、中国経済の持続的かつ健全な発展にも繋がる重要な措置との認識を明らかにしている。

◆広東省 加工貿易のレベルアップに向け、今後 3 年の具体目標を発表

広東省人民政府は 5 日付で『広東省の加工貿易の構造転換・レベルアップ促進の行動三ヵ年計画（2013-2015 年）』を発表し、同省における加工貿易の更なるレベルアップ実現の為、今後 3 年の具体目標を明らかにした。主な目標として、産業構造の高度化に向け、①2015 年までに、輸出全体に占める機械・電気製品、ハイテク製品の割合を、それぞれ 80%、50% まで引き上げる、②2015 年までに、加工貿易企業全体に占める技術集約型および資本集約型企業の割合を合計 60% 以上に引き上げる、③2013-2015 年の加工貿易の全体に占める深加工結転（加工貿易企業間で保税貨物を国内移送し、最終的に国外へ輸出するシステム）の貿易総額を 1,800 億米ドルに拡大することを挙げた。イノベーション力強化については、2015 年までに加工貿易の研究開発機関を 3,000 以上とするとし、自主ブランドの構築としては、2015 年までに加工貿易企業の自主ブランド製品数を 20,000 以上に増やすとしている。また、加工貿易に関する行政制度改革については、2014 年末まで、加工貿易業務に対する審査・認可や、保税輸入材料や製品の国内販売に対する審査・認可を一時中止することを明らかにしている。

【貿易・投資】

◆福建省 8 月 1 日より最低賃金を 1,320 元に引き上げ

福建省人民政府はこのほど、8 月 1 日より同省の月額最低賃金を引き上げるとの通知を発表した。引き上げ後の最低賃金は、廈門市で 1,320 元、福州市で 1,170 元となり、それぞれ 120 元の引き上げとなる。今年に入って最低賃金の引き上げを実施した省・市・自治区は 23 地域に上り、うち、現在の最低賃金の最高額は上海市で 1,620 元、次いで深圳市、広州市の 1,600 元、1,550 元の順となっている。

※各都市の最新の最低賃金については下記リンクよりご覧頂けます。

<http://www.bk.mufg.jp/report/chi200403/313082101.pdf>

【金融・為替】

◆7 月の人民元新規貸出 6,999 億元 前年同月比 1,598 元増加

中国人民銀行の 9 日の発表によると、7 月の人民元新規貸出額は 6,999 億元となり、前月比 1,606 億元減少したものの、前年同月比では 1,598 億元の増加となった。一方、7 月末の社会融資規模（注）は 8,088 億元と、前年同月比 2,434 億元減少したものの、減少額は前月の同 7,424 億元から大幅に縮小している。7 月末の外貨貸出残高は前月比 187 億米ドル減少して 7,571 億米ドルとなった。7 月末のマネーサプライ（M2）は前年同月比 +14.5% の 105 兆 2,400 億元となり、伸び率が前月から 0.5 ポイント上昇し、7 ヶ月連続で政府の通年目標 +13% を上回った。また、同時に発表された 7 月のクロスボーダー人民元決済額は、経常項目が 3,570 億元、うち、貨物貿易が 2,319 億元、サービス貿易及びその他が 1,251 億元。資本項目が 301 億元、うち、対外直接投資が 22 億元、対内直接投資が 279 億元となっている。

（注）：社会融資規模＝人民元貸出＋外貨貸出＋委託貸出＋信託貸出＋銀行引受手形＋企業債券＋非金融企業株式融資＋保険公司賠償＋投資用不動産＋その他

人民元の動き

日付	USD				JPY(100JPY)		HKD		EUR		金利 (1wk)	上海A株 指数	
	Open	Range	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比		指数	前日比
2013.08.12	6.1200	6.1187~6.1230	6.1223	0.0004	6.3257	-0.0047	0.78923	-0.0001	8.1420	-0.0475	3.6800	2199.25	51.34
2013.08.13	6.1233	6.1209~6.1249	6.1217	-0.0006	6.2625	-0.0632	0.78945	0.0002	8.1309	-0.0111	3.7200	2204.33	5.08
2013.08.14	6.1210	6.1177~6.1215	6.1196	-0.0021	6.2259	-0.0366	0.78908	-0.0004	8.1186	-0.0123	3.8550	2197.99	-6.34
2013.08.15	6.1176	6.1121~6.1177	6.1125	-0.0071	6.2455	0.0196	0.78835	-0.0007	8.1279	0.0093	3.9900	2178.89	-19.10
2013.08.16	6.1093	6.1090~6.1151	6.1150	0.0025	6.2776	0.0321	0.78827	-0.0001	8.1550	0.0271	3.8300	2164.85	-14.04

(資料) 中国外貨取引センター、中国人民銀行、上海証券取引所資料より三菱東京 UFJ 銀行国際業務部作成

RMB レビュー&アウトルック

今週の RMB レビュー&アウトルックはお休みとさせていただきます。

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。